



有限会社楠岡鉄筋工業所 SDGs宣言

当社は、「地域に貢献し、共生していける会社を目指す。」という方針のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年1月22日

有限会社楠岡鉄筋工業所

代表取締役 楠岡 誠



重点項目(ターゲット2030)

持続的成長に向けて

鉄筋工事業者として、最新設備・機械の導入など、事業における生産性の向上を図り、会社の持続的な成長を目指します。遊休地を活用した新事業領域にも挑戦しています。

【主な取り組み】

設計・加工・施工まで一貫した自社内製化の実現、新たな鉄筋切断機導入による生産性の向上、国産カンゾウの栽培・加工(新事業)、無添加・無農薬での栽培



誰もが働きやすい職場づくり

国籍・性別・年齢などに関係なく、従業員一人ひとりの個性を大切にしています。従業員の意見や要望をもとに職場環境の改善に努め、誰もが働きやすい職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

定年制の廃止、外国人実習生の受入れ、社宅の提供、設備導入による業務負担の軽減、従業員の要望把握、資格取得支援、技術・技能の伝承、ハラスメント教育



地域への貢献

地域に根差した企業として、地元高校への出前授業を通じて、建設業の魅力を次世代に伝えていきます。地元人材の雇用などを積極的に行い、地域に貢献していきます。

【主な取り組み】

地元高校への出前授業の実施、地元人材の積極的な雇用、地域の団体等の会合への参加、ステークホルダーとの連携強化



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つとして認識し、従業員とともに環境意識を高めていきます。鉄筋切断時に排出される端材の削減に努めるなど、環境負荷の低減に貢献します。

【主な取り組み】

鉄筋切断機の導入による端材の削減、ペーパーレス化の推進、ごみの分別徹底、マイボトル持参の推奨、工場の省電力化、LED照明への切替え



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。